

# マンスリータイムズ

和歌山県立紀伊コスモス支援学校園部分校

平成23年2月号

## 春の香り漂う季節、そして卒業式

2月は、「寒さ」から「逃げる」ごとく、とても早く過ぎた28日間でした。和歌山市内で数年ぶりの積雪があるなど、寒い冬の毎日が続きましたが、あちらこちらで梅の花が咲くなど、ようやく「春」の香りが漂う季節となりました。そして、園部分校玄関の桜の木にも、いつしかつぼみがふくらんでまいりました。春が近づいてきました。「春」は心温かく、心地よい季節。そして、小学部6年生6名と、中学部3年生6名はいよいよ、「卒業」を迎えます。卒業式を間近に控えて、子どもたちは、緊張しながらも元気いっぱい、卒業式の練習に励んでいます。特に中学部3年生は、園部での最後の学校生活、思い出づくりに取り組んでいます。

さて、本校ではお昼休みに月に2回、「絵本の読み聞かせ」活動を行っています。絵本の読み聞かせは、絵本のすばらしさを学ぶとともに、子どもの情操教育や、読み手と聞き手のコミュニケーションの力にも効果的であると考えています。読み手は、教職員、中学部の先輩の他、ゲストティーチャーとして、県立向陽高校のお兄さん・お姉さんや、近隣のまこと鳴滝保育所の保育士さんにおいでいただき、夢のある大型紙芝居を読んでもいただきました。また、公民館や書店等で日頃から読み聞かせボランティアをされている方にお越しいただき、本校の子どもたちに数冊の絵本を読み聞かせいただきました。15日には本年度第2回目として来校いただき、楽しい絵本、美しい絵本、興味ある絵本をとっても感情込めて読んでいただきました。子どもたちは、絵本の世界に引き込まれ、見入っていました。情操豊かな、優しい心の「子ども」に育ててほしいと願って、職員一同取り組んでおります。本年度、園部分校にゲストティーチャーとして来校いただいた方々には本当にありがとうございました。来年度もどうぞよろしくお願いいたします。また、地域の方々に、「ぜひ園部分校に行って子どもたちのためにボランティア活動を」とお考えの方がありましたら、学校までご連絡をお願いします。大歓迎です。子どもたちの学習の様子を知っていただくとともに、特別支援教育の啓発に資するものと考えています。子どもたちが地域で自立し、共生しながら豊かに「生きる力」を培っていける取組を考えておりますので、お力添えの程、よろしくお願い申し上げます。



日増しに温かくなり、3月10日（木）に分校卒業式を予定しています。卒業に向けて、過日26日（土）に、育友会主催の「いきいき交流教室」本年度「お別れ会（A地区）」を実施いたしました。小学部・中学部の卒業生に加えて、本校高等部3年生も3名ご参加されました。短い時間でしたが、ゲームや合唱などで大いに盛り上がりました。卒業しても、「そのべ」のなかまは永遠です。保護者の皆様方も、準備から運営まで、ありがとうございました。

3月30日（水）に終日、消防装置の点検等を行います。近隣の皆様方には、大きな音等でご迷惑をおかけいたしますが、何とぞご理解いただきますようよろしくお願い申し上げます。

### 3月の予定 3日（木）新入学児生面接説明会

- 6日（日）つながり文化祭（県立体育館）
- 10日（木）小学部・中学部卒業証書授与式
- 24日（木）終業式・修了式
- 30日（水）消防点検（避難装置・放送器具等）

